

# SDT

## 制振工学研究会通信

SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS

2018年 1月号

2018年 1月 1日発行  
編集 集：会報編集委員会  
編集責任者：小白井 敏明  
担当者：立石 覚  
URL <http://www.sdt-jp.com>  
E-Mail: [info@sdt-jp.com](mailto:info@sdt-jp.com)

### ◇ 2018年を迎えて

会長 岡村 宏

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。昨年度は、年頭に述べましたように創立30周年となり、技術交流会も盛大に行うことができました。一つの節目を越えて、今年より、また新たな歩みを積み重ねていきたいと考えます。この研究会にとって、会員間の交流だけでなく、外部への発信も重要な役割であると考えています。常に、世の中の動きやニーズを意識しながら制振工学分野での一翼を担うというモチベーションを維持することが大切であり、同時に会員各位へのフィードバックに繋がるものと考えています。改めて、本年もよろしくお願いたします。

### ◇ お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-Mail: [yamagu@pc.highway.ne.jp](mailto:yamagu@pc.highway.ne.jp)

### ◇ 研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
-	-	-	-

### ◇ 分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
18.01.18 15:00~17:00	府中市内	会報編集委員会

### ◇ 会員消息 (2018年 1月 1日現在)

○会員数		○入会者
法人会員	25 社	-
個人会員	44 人	1 人
学生会員	1 人	-

### ◇ 関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
18.01.11 -12	東工大蔵前会館くら まえホール (東京都目黒区)	第29回高分子ゲル研究討論会	高分子学会 <a href="https://www.spsj.or.jp/entry/annaidetail.asp?kaisaino=1283">https://www.spsj.or.jp/entry/annaidetail.asp?kaisaino=1283</a>
18.01.19	日本機械学会会議室 (東京都新宿区)	昇降機・遊戯施設等の最近の技術と進歩	日本機械学会 <a href="https://www.jsme.or.jp/event/2017-27741/">https://www.jsme.or.jp/event/2017-27741/</a>
18.01.19	大阪産業技術研究所 森之宮センター 4階小講 堂 (大阪市城東区)	次世代接着材料研究会Part VI 第8回例会「最新の表面処理技術」	日本接着学会 <a href="http://www.adhesion.or.jp/seminar/seminar_detail/7/6/29">http://www.adhesion.or.jp/seminar/seminar_detail/7/6/29</a>
18.01.22 -23	日本機械学会会議室 (東京都新宿区)	回転機械の振動	日本機械学会 <a href="https://www.jsme.or.jp/event/2017-27281/">https://www.jsme.or.jp/event/2017-27281/</a>
18.01.23	建築会館ホール (東京都港区)	第36回環境振動シンポジウム 居住性能の性能ランクと設計フロー —評価規準と設計指針概要—	日本建築学会 <a href="http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2017/180123fc.pdf">http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2017/180123fc.pdf</a>
18.01.25	東部ビル5階 会議室 (東京都港区)	第241回ゴム技術シンポジウム 基礎から応用技術でみるゴムのトラブルシューティング(II)	日本ゴム協会 <a href="https://www.srij.or.jp/newsite/pdf/event_17101801.pdf">https://www.srij.or.jp/newsite/pdf/event_17101801.pdf</a>
18.01.25 -26	大宮ツインタワー 707室 (埼玉県さいたま市)	講習会 「ひずみ測定の基礎と応用」	日本機械学会 <a href="https://www.jsme.or.jp/event/2017-27598/">https://www.jsme.or.jp/event/2017-27598/</a>
18.01.26	名古屋市工業研究所 (名古屋市熱田区)	接着講座マスターコース	日本接着学会 <a href="http://www.adhesion.or.jp/seminar/seminar_detail/3/2/22">http://www.adhesion.or.jp/seminar/seminar_detail/3/2/22</a>

(次ページに続く)

18.01.29 -30	大阪科学技術センター 8F 中ホール (大阪市西区)	日本機械学会関西支部 第354回講習会 実務者のための騒音防止技術(展示, 簡易実習付き)	日本機械学会 <a href="https://www.jsme.or.jp/event/2017-26902/">https://www.jsme.or.jp/event/ 2017-26902/</a>
18.01.31	中央大学後楽園キャンパス 2号館2階2221号室 (東京都文京区)	技術講習会(第109回) 「騒音・振動苦情の実例とその対応」	日本騒音制御工学会 <a href="http://www.ince-j.or.jp/course">http://www.ince-j.or.jp/course</a>

## ◇ 技術情報

### ➤ 水をはじき、光を通し、つぶしても割れない断熱材を開発

#### — ナノ繊維系材料の耐湿性を向上させ、透明断熱材の実現に前進 —

国立研究開発法人 産業技術総合研究所【理事長 中鉢 良治】(以下「産総研」という)化学プロセス研究部門【研究部門長 濱川 聡】階層的構造材料プロセスグループ 竹下 寛 研究員、依田 智 研究グループ長は、エビやカニの甲殻から得られる天然高分子のキトサンを素材とし、撥水(はっすい)性、光透過性、柔軟性を兼ね備えた超低密度の多孔体(撥水エアロゲル)を開発した。

この多孔体は表面が疎水化された微細なキトサン繊維の三次元網目構造からなり、超高空隙率(体積の96~97%が空隙)を示す。疎水化によって、従来の親水性キトサンエアロゲルの均質なナノ構造を維持しつつ、多糖類のナノ繊維からなる材料の課題である耐湿性を改善した。これにより、光透過性断熱材としての実用化の可能性を開いた。

(産総研研究成果: 発表・掲載日 2017/09/04 より)

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/new\\_research/2017/nr20170904/nr20170904.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/new_research/2017/nr20170904/nr20170904.html)

### ➤ グラデーション変化する調光ガラスの開発に成功

NIMSは、早稲田大学、多摩美術大学と共同で、グラデーション変化する調光ガラスを開発しました。この調光ガラスは、使用者の好みに合わせて自由に調光範囲を変えることができるため、太陽の高さに合わせて遮光範囲を変えるなど、従来の調光ガラスでは困難だった「遮光と眺望を両立する窓」として、車やビルなど様々な用途への利用が可能になると考えられます。

(物質・材料研究機構、2017/10/17 プレスリリースより)

<http://www.nims.go.jp/news/press/2017/10/hdfqf10000099r6q-att/p201710170.pdf>

事務窓口	〒104-0061 東京都中央区銀座 2-10-18 一般社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
	URL <a href="http://www.sdt-jp.com">http://www.sdt-jp.com</a> E-Mail: <a href="mailto:info@sdt-jp.com">info@sdt-jp.com</a>